



ボランティアコーナー

第5回

ボランティア ストーリー

市内で活躍するボランティアにスポットを当て、ボランティアへの思いを語ってまいります。

今回は中央図書館で音訳図書の製作などを行っているこじま小島はるさんにお話しをお聞きしました。



ボランティア活動との出会いは

長年勤めた職場を離れ、これからの人生で何に取り組んでいこうと考えていた時、友人から勧められたのが、月2時間以上のボランティア活動をするを基本としていた「ボランティア労力銀行」(※1)への入会でした。それをきっかけに、古切手の整理や読み聞かせ、音訳、点訳などのボランティア活動にのめり込んでいきました。

あなたにとってボランティア活動とは

繋がりや達成感を得ることができます。無我夢中で駆け抜けてきたボランティア活動も現在は、音訳と点訳の活動のみとなりましたが、その活動で共通することは、世代を超えた仲間と一緒にあって同じ目標に向かって取り組み、一つのものが完成した時には喜びもひとしおだということです。

ボランティアに興味・関心のあるかたにメッセージを

約40年に渡るボランティア活動を通じて繋がった仲間や障がいのあるかたとの交流や行事などが目白押しです。現在、コロナ禍において仲間に出会う機会が減り、寂しさを感じています。ボランティア活動はいつでも門戸を開いて待っていますので、ぜひみなさんも一歩を踏み出してください。

(※1)現在は、「NPO法人ボランティア労力ネットワーク」の名称で、1時間の労力を1点として、その労力を互いに貸し借りする組織として全国で活動しています。

稲沢イルミネーションボランティア募集

新型コロナウイルスに負けない！稲沢に希望の光を灯そう！

時10/24(土)10時～17時
※短時間の活動も可能です。

場総合文化センター

内ペットボトルの組立など
※ペットボトルとは、ペットボトルとLED・ソーラーパネルを使い、暗くなると蛍のように点灯する工作物。

対高校生以上 **人**多数

申10/15(木)までにボランティアセンターへ

☎0587-33-6400



【開催期間】11/28(土)～12/25(金)